

こんにちは 森林官です！

後志森林管理署
伊達森林事務所

首席森林官 成田 正樹



右が筆者

森林事務所の所在と 管轄する区域

森林事務所の所在は北海道南西部に位置し、道内でも降雪量が少なく四季を通じて気候が温暖なことから「北の湘南」とも呼ばれています。当事務所が管轄する区域は、胆振総合振興局管内のうち、伊達市、登別市、室蘭市及び豊浦町にある国有林です。面積は約15千ヘクタールに及び、ほぼ全域が保安林に指定されています。

管内の紹介

伊達・登別地区には火山地帯が多く中には著名な火山もあり、洞爺湖の南側にある「有珠山」もその一つです。

有珠山は3市町（伊達市、洞爺湖町、壮瞥町）にまたがっており、当事務所はこのうち伊達市に係る南側の約3分の1の面積を担当しています。20～30年周期で噴火を繰り返している活火山であり、最後の噴火（平成12（2000）年）から約

20年が経過しているため、次の噴火に備えておかなければならない時期に差ししかかっているところです。

また、火山がある所には温泉があります。国内外を問わず多くの観光客で賑わう「登別温泉」は、その名の通り登別市にある全国的に有名な温泉観光地です。登別温泉には「地獄谷」、「大湯沼」と呼ばれる2つの大きな温泉池があり、高温の火山ガスや熱水が常に噴き出しています。人気の観光スポットであるため、実際にご覧になった方もいらっしゃると思います。



火山ガスが吹き上がる地獄谷

どちらも国有林で、「地獄谷」は支笏洞爺国立公

園の特別保護地区、「大湯沼」は特別地域に指定されています。

森林官の仕事

さて、肝心の森林官の仕事ですが、森林の整備計画を立てるために森林の蓄積や立地条件を事前調査する「地況・林況等調査」を行ったり、崩土や落石等で林道の通行に支障が出ていないか点検したり、国有林と民有地の境界が相互に侵害されていないか巡視したり等々：ここでは紹介しきれない程多岐にわたります。

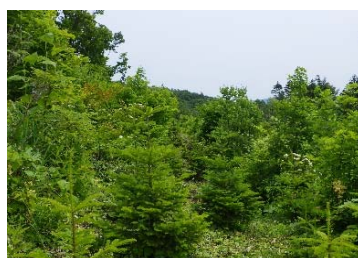
時には、森林が大雨や強風で突発的な被害を受けることもあり、その際は被害状況を迅速に調査します。

先に紹介した有珠山にも台風等に見舞われ大きな被害を受けた場所があり、倒木を撤去した跡地に再度植樹して森林の再生を図っています。このような森林づくりの作業を現地で指示・監督することも森林官の大きな仕事の一つです。

おわりに

私たちは、森林から国土の保全や水源の涵養など様々な恩恵を受けていますが、適切に管理経営を実施しなければ、その機能が低下したり失われてしまうこともあり得ます。

今後も管内の巡視や点検などの業務を着実にを行い、多様な森林づくりに励んでまいります。



現在の状況



平成 25 年風倒被害直後の状況